



2022年1月26日

各位

会社名 株式会社スポーツフィールド
代表者名 代表取締役 篠崎 克志
(コード:7080 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 亀田 高一郎
(TEL. 03-5225-1481)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月12日に公表いたしました2021年12月期通期連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2021年12月期通期連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,082	百万円 △78	百万円 △81	百万円 △136	円・銭 △153.33
今回修正予想(B)	2,130	△32	△35	△94	△105.59
増減額(B-A)	48	46	46	42	—
増減率(%)	2.3	—	—	—	—
(ご参考)前年実績 2020年12月期	百万円 1,883	百万円 16	百万円 32	百万円 17	円・銭 19.34

(2) 修正の理由

売上高につきましては、前回発表の業績予想を上回る見込みとなります。

新卒者向けイベント事業は、売上高845百万円(前回発表予想比2.5%増)となる見込みです。営業活動の見直しを図ったことで、企業の来場型イベントに対する需要拡大に迅速に対応することが可能となり、2023年3月卒向けイベントの販売が想定を上回る推移となりました。特に第4四半期売上高としては、12月開催イベントに対する企業の出展ニーズがイベント開催直前まで底堅く2021年12月期の売上高に寄与いたしました。

新卒者向け人財紹介事業は、売上高684百万円(前回発表予想比2.4%増)となる見込みです。ユニーク紹介学生数は、ほぼ想定通りとなりましたが、2022年3月卒学生の採用継続ニーズを持つ企業の取り込みを図りユニーク紹介企業数が増加したことにより内定承諾率が向上し、内定承諾人数が想定を上回りました。また、スポチャレについても、内定承諾人数が想定を上回りました。

既卒者向け人財紹介事業は、売上高513百万円(前回発表予想比1.9%増)となる見込みです。成約率の改善が進み、第4四半期において企業に紹介した人財の成約人数が増加し、2021年12月入社人数が想定を上回り2021年12月期の売上高に寄与いたしました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、売上原価が、126百万円と前回発表予想を2百万円上回りましたが、販売費及び一般管理費は、2,035百万円と前回発表予想とほぼ同水準となることから、上記売上高の修正を主な要因として、前回発表の業績予想を上回り、赤字額は減少する見込みとなります。

なお、四半期別の売上高及び営業利益又は損失は、次の通りとなる見通しです。

2021年12月期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
売上高	百万円 556	百万円 586	百万円 500	百万円 486	百万円 2,130
営業利益又は営業損失(△)	23	32	△26	△61	△32

(ご参考) 前年実績

2020年12月期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
売上高	百万円 583	百万円 460	百万円 466	百万円 373	百万円 1,883
営業利益又は営業損失(△)	108	4	13	△110	16

※上記予想は、本資料公表日現在において当社が入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上